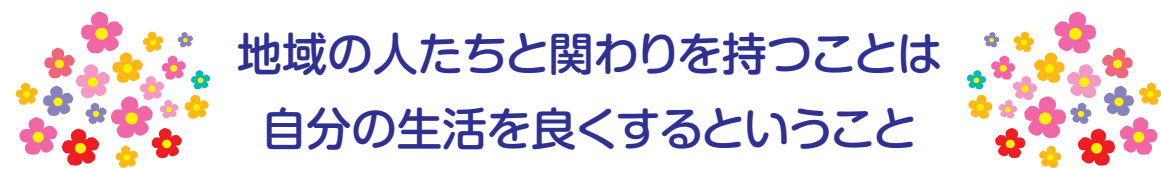


## 地域福祉とは…



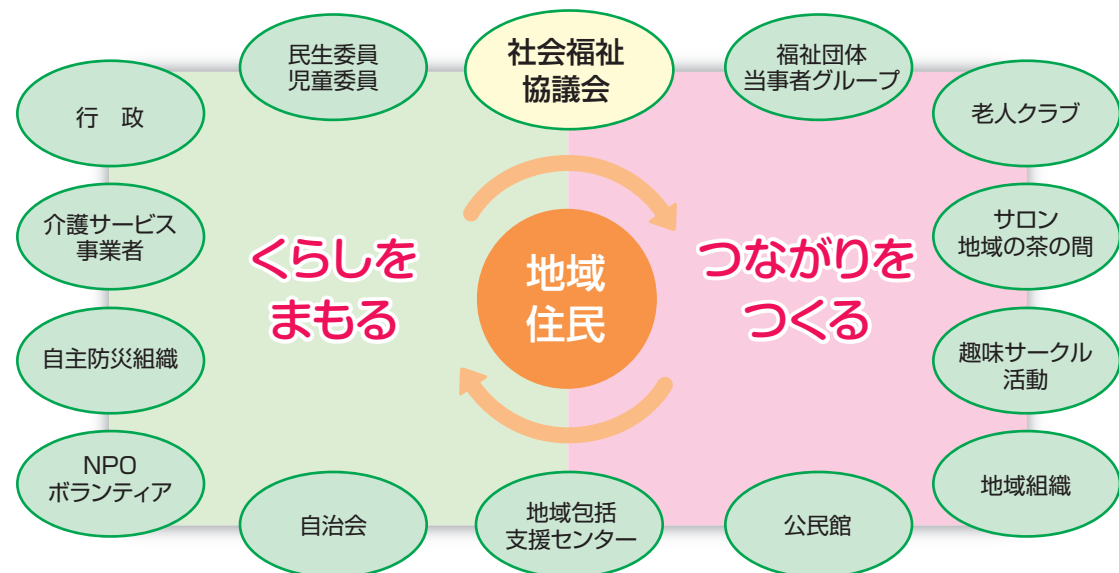
### 地域の人たちと関わりを持つことは 自分の生活を良くするということ

かほく市で暮らし続けていくには、住民一人ひとりが自分の「暮らしを守る」ことが必要になってきます。そのためには、さまざまな制度の充実もありますが、制度では対応できない問題もあり、その問題を解決するために住民同士が身近な地域で「つながりをつくる」ことが重要となります。

地域で「つながりをつくる」ことで、住民同士が助けあい、支えあう関係を深めることができ、またそれが住民一人ひとりの暮らしを守ることに繋がってきます。

住民の「暮らしを守る」ことと、地域で「つながりをつくる」ことは、深い関係があり、この関係がうまく循環することで「地域福祉」がすすめられていくのです。

地域のつながりが弱くなっているといわれる状況で、住民一人ひとりが自分自身の生活を振り返り、地域に関心を持って自分から積極的に関わっていくことで、自分が生活する地域で「ふくし（ふだんのくらしのしあわせ）」を実現することができるのです。



社会福祉法人  
かほく市社会福祉協議会 〒929-1173 かほく市遠塚口52-10  
TEL:076-285-8885 FAX:076-285-2049

かほく市社会福祉協議会とは、地域住民や行政、関係団体、ボランティアなどと協力しながら、かほく市に暮らす住民の「暮らしを守る」こと、地域で「つながりをつくる」ことをすすめていくサポーターです。

## 概要版

# かほく市 地域福祉活動計画

～ 私たちでつなげる支えあいのまちづくり～

### — 地域福祉活動計画とは —

かほく市に暮らす私たち住民が、地域で安心して暮らしていくために、住民同士が「つながり」、地域全体で「助けあい」「支えあう」ための住民による住民のための住民参加型のまちづくりを目指す具体的な取り組みを示したものです。

計画期間は、平成26年度から平成30年度までの5年間です。



# かほく市地域福祉活動計画の体系図

【基本理念】

【基本目標】

【目指す方向性】

【具体的な取り組み】

住 民

自治会・地域組織・福祉団体

社会福祉協議会

お互いを思いやり、  
みんなで見守るまち

自分から積極的なあいさつ・  
声かけからはじめて、  
コミュニケーションを深めましょう

- ・一人でも多くの人に自分からあいさつ・声かけをしましょう
- ・コミュニケーションを深めるために自分から話しかけましょう

- ・地域全体であいさつに取り組む意欲を高めましょう

- ・あいさつ運動に協力します

近所でちょっとした困りごとを  
発見して、できる範囲で  
手助けしましょう

- ・日ごろのご近所づきあいから困りごとを発見しましょう
- ・ちょっとした頼みごと・頼まれごとが気軽にできる関係づくりを目指しましょう

- ・困りごとなどを共有したり、解決のためのヒントを探す場を設けましょう

- ・福祉関連情報を提供します

近所で発見した困りごとを  
解決につなげる橋渡しを  
してあげましょう

- ・困りごとの解決をみんなで考えましょう
- ・解決が難しい困りごとを専門の相談窓口へ橋渡ししてあげましょう

- ・地域住民と地域組織、民生委員児童委員などが連携した見守り活動を推進しましょう

- ・公的サービスを周知します
- ・身近な相談窓口として機能を強化します
- ・困りごと解決に向けた支援を充実します

みんなが参加し、  
支えあうまち

地域行事や団体活動などの  
積極的な参加でつながりを  
深めましょう

- ・地域行事や団体活動に積極的に参加して、いろんな人とつながりましょう
- ・みんなで誘いあって地域行事に参加しましょう

- ・さまざまな方法で地域行事の積極的な周知に努めましょう
- ・住民が参加しやすい地域行事や活動の工夫を考えてみましょう
- ・異なる世代、他団体との交流でつながりを深めましょう

- ・ボランティア情報を発信します
- ・さまざまな工夫について地域と一緒に考えます

住民の交流のための集いの場を  
つくりましょう

- ・交流の機会をつくりましょう

- ・世代間交流の機会をつくりましょう
- ・地域で交流の場の立ち上げをすすめましょう

- ・世代間交流事業の開催を支援します
- ・交流の場づくりに対して支援します

自分の地域の困りごとに  
気づく場をつくりましょう

- ・地域の困りごとに気づき、みんなで話しあえる雰囲気づくりに努めましょう

- ・地域住民の多くに共通する困りごとを共有する場を設けましょう

- ・住民座談会を開催します
- ・福祉への関心・意識の向上をすすめます

地域の困りごとを身近な課題と  
して話しあう場を持ちましょう

- ・地域の課題を協議する場へ積極的に参加しましょう

- ・地域住民と専門職・機関が一体となって課題の解決に向けて協議する場を設けましょう

- ・地域の課題解決に向けた協議の場を設けます
- ・地域で助けあう・支えあうためのボランティアを養成します

安心して暮らせるまち

地域全体で支えあいの輪を  
広げましょう

- ・共通する目的・課題を持った団体に積極的な参加をしましょう
- ・地域で支えあうしくみにみんなが参加しましょう

- ・さまざまな団体との連携を強化しましょう
- ・他団体との新たなつながりをつくりましょう

- ・ボランティア活動を支援していきます
- ・さまざまな交流事業を開発します
- ・地域に必要な講座・研修会を開催します

市全体で取り組むべき課題への  
対策をみんなで考えましょう

- ・共に助けあえる関係づくりを強めていきましょう

- ・新たな公的サービスを提案しましょう

- ・今までの公的なサービスでは対応できない課題の解決に取り組めます

地域で自立した生活が送れるよう  
支援が必要な人を見守りましょう

- ・気にかかる人を見守りましょう
- ・支援が必要な人を見守りましょう
- ・日常生活の異変に気づいたら知らせましょう

- ・支援が必要と思われる人を把握しましょう
- ・地域住民による見守りネットワークづくりをすすめましょう

- ・地域に密着したきめ細かなサービスを展開します
- ・福祉サービスの向上と開発、権利擁護機能を強化します
- ・個別に支援体制をつくります

災害の備えをしましょう

- ・災害時に安否確認、助けあいができるように隣近所と関わりをもちましょう
- ・災害に関する講習に参加しましょう
- ・災害時の備えをしましょう

- ・災害時の対応について話しあいましょう
- ・自主防災組織が中心となり地域全体で災害に関する訓練や講習を行いましょう
- ・災害時に助けを必要とする人を把握し、緊急時の対応を考えましょう

- ・災害時に迅速な安否確認ができる体制を整えます
- ・災害ボランティアセンターを機能させるために自治会、団体などと連携します



おたがいさまの心でつながり、  
みんなで支えあうまち  
かほく

